

とんぼ(蜻蛉)



グンバイトンボ

【軍配蜻蛉】北川湿原を代表するイトトンボ。関東以西に分布していますが、極めて局地的。雄の中足と後足の白い葉っぱみたいなものが、相撲の行司さんが持つ軍配に似ていることからこの名前が付いています。イトトンボの中で一番人気。北川湿原では5月から7月まで観察可。体長約40mm 宮崎県絶滅危惧ⅠB類
巡り会えた時の感動は、特別です。



アオモンイトトンボ



【青紋系蜻蛉】胸部側面が淡緑色で腹端が青色のイトトンボ 本州以南に分布し、植物が繁茂した池沼・水田・湿地などに生息しています。体長30～35mm 4月～11月

クロイトンボ



【黒系蜻蛉】全体的に黒っぽいイトトンボ 日本全国の平地の池や沼に生息し、雄は成熟すると胸部に青白い粉をふきまします。体長30mm～50mm 4月～10

アサヒナカワトンボ



【朝比奈川蜻蛉】新潟や北関東以西の本州から九州に分布 金属光沢の体に白い粉をまとっているのが特徴 4月～9月

アジアイトトンボ



【亜細亜系蜻蛉】池沼や湿地、休耕田などの植物が茂る岸辺近くに生息するトンボ。日本全国に分布 アオモンイトトンボに酷似。体長25mm～30mm 4月～11月

モートンイトトンボ



名前はイギリスのトンボ学者K.J.Mortonに由来。他のイトトンボと比較すると極めて小さく、雄の腹部は尾に向かうほどオレンジ色が濃くなります。宮崎県絶滅危惧ⅠB類。5月～7月

北川湿原で確認されているトンボ

- | | |
|-----------|-----------|
| アオイトトンボ | クロイトトンボ |
| アオハダトンボ | グンバイトンボ |
| アオモンイトトンボ | コオニヤンマ |
| アキアカネ | コシアキトンボ |
| アサヒナカワトンボ | コシボソヤンマ |
| アジアイトトンボ | コヤマトンボ |
| ウスバキトンボ | サラサヤンマ |
| オオシオカラトンボ | シオカラトンボ |
| オグマサナエ | シオヤトンボ |
| オニヤンマ | ショウジョウトンボ |
| カトリヤンマ | タカネトンボ |
| キイトンボ | タベサナエ |
| キヒロサナエ | チョウトンボ |
| キトンボ | トラフトンボ |
| ギンヤンマ | |

ホソミオツネトンボ



【細身越冬蜻蛉】名前のとおり冬を越します。雌雄ともに同じ水色で、冬の間は茶褐色に変わります。体長30mm～40mm 9月～翌年5月

ハグロトンボ



【歯黒蜻蛉】別名オハグロトンボ。雄は真っ黒で、雌はこげ茶に近い色。多様な環境に適応している最もポピュラーなトンボ。町中や山の中でも見かけることがあります。